

第47回 日本臨床神経生理学会学術大会  
第54回 日本臨床神経生理学会技術講習会

HANDS療法は、脳卒中片麻痺患者の上肢機能の実用性の改善を目的として、随意運動介助型電気刺激装置(MUROソリューション)と手関節装具を組み合わせる装着し、日常生活や作業療法訓練を3週間(1日8時間)おこなう治療方法です。

HANDS療法における神経生理学的機序の理解を、治療中の麻痺側手指伸展筋の筋活動の変化により深め、さらに機器および手関節装具の設定を、経験豊富な医師および作業療法士の皆様よりご体験頂きます。

ハンズオンセミナー6

# HANDS therapy — 片麻痺上肢の新しい治療

2017. **12.1** 金 13:15 ~ 15:15  
(第6会場)

会場

パシフィコ横浜 第6会場  
(横浜みなとみらい)

内容

① HANDS 療法理論  
13:15-14:15

休憩 (10 分間)

② HANDS therapy  
ワークショップ  
14:25-15:15

定員

50 名

講師

藤原 俊之 先生

(順天堂大学大学院医学研究科リハビリテーション医学 主任教授)

柘倉 未知 先生

(東海大学医学部専門診療学系リハビリテーション科学)

阿部 薫 先生

(慶應義塾大学病院リハビリテーション科)

阿瀬 寛幸 先生

(順天堂医院リハビリテーション室)

共催：川村義肢株式会社、パシフィックサプライ株式会社

お申し込み方法：学会ホームページよりお申し込みください。

[http://www.pco-prime.com/jscn47/hands\\_on.html](http://www.pco-prime.com/jscn47/hands_on.html)